

## 埼玉県観音大使レポート Feb

私事ではありますが、今月は日本から友人がメキシコに来てくれ、一緒にカンクンへ旅行してきました。通算3回のメキシコ滞在（長期では2回）中、今回は初めてのカンクンです。

友人の仕事の関係上あまり長い時間は滞在できませんでしたが、メキシコシティから離れとてもいいリフレッシュになりました。

カンクンは現在、リゾート地として日本でも知名度を上げていますが、マヤの古代文明があった地でもあります。地球滅亡の大予言などで、皆さんはマヤをご存知かもしれませんね。古代文明と言う表現をしましたが、実は未だ、数は少ないですがマヤ民族が存在し、その方たちはマヤ語を話しています。実際に私が参加したツアーのガイドさんも純粋なマヤ民族の方でした。それもなんと、マヤ語、スペイン語、英語を操るパワフルな方でした。そのガイドの方によるとマヤの文化の中では男性は子供の数が権力や男らしさの象徴であるらしく、その方は15人兄弟だと言っていました。驚愕です。ただ現在はやはり少しずつ、持つ子供の数は減っているようです。（といっても10人近くにはなるようですが…）



正面からの写真ではないのですが、こちらが、チチェンイツァのピラミッドです。階段は四方面に91段あり、 $4 \times 91 = 364$ 段、一番頂上にある祭壇に登るためのものが最

後に一段、そして全部で365段の階段となっています。この階段の数は一年の日数を表しています。現在我々が使っている暦と変わらぬ暦を当時からマヤ民族の方たちが使い、春分、秋分の日を計算し把握していた事には本当に驚き

です。

また、階段の正面で手を叩くと鳥の鳴き声のような反響音が返ってきます。この音は神の象徴の鳥を表しているのですが、未だどういうメカニズムでこの反響音が返ってくるのかは科学で証明されていないようです。非常に興味深いですね。

またカンクンといえば、カリブ海ですね。

残念ながら私が行った日程中はあまりビーチ日和ではなく波が高くて大変でした。しかし、それでもエメラルドグリーン的大海と白い砂浜はとても綺麗で感動しました。



みなさんも是非お時間があればカンクンに足を運んでいただけたらと思います。